



### 戦跡巡り 新宿・夏目坂、箱根山を歩いて (3月17日)

生憎の雨でしたが、参加者8名、新宿平和委員会の檜山さんの案内で、新宿区設定の平和マップCコースを歩き、檜山ミュージアムを見学し、交流しました。檜山さんは新宿大久保九条の会の会員でもあります。

地下鉄・大江戸線牛込柳町駅の東口を出発。幸國寺の焼けて黒くなった大イチョウを見学。樹齢500年以上の2本で、新宿区指定天然記念物になっています。昭和20年5月25日の空襲では、戦火から近隣の民家を守り、水分が多いため、枯れずに今まで生きています。幹と枝のみでしたが、暖かくなったら新緑が芽吹くのでしよう。

夏目坂通りを下り、感通寺の境内にある喜久井町観音では、5月の空襲で亡くなった町の人々を供養するために建てられました。右側に空襲の惨状を刻んだ石碑があり、左側には「さざれ石」がありました。この地域は、1942年4月、東京で最初のドゥーリットル空襲にも見舞われています。すぐ近くの早大喜久井町キャンパス内にも戦災者を供養する観音像があり、毎年5月25日には、近隣の方々と大学が共催で慰霊祭を行い冥福を祈っているそうです。更に通りを下ると、早稲田中・高校の中に、「いのりの碑」がありますが、中には入れないので、位置だけの確認でした。この碑は1942年4月の空襲で亡くなった学生一人を偲ぶものです。

戸山公園の方向に曲がり、箱根山通りを行くと、国立感染症研究所・健康栄養所の建物があります。この一帯は戦時中、軍の施設が多くありました。旧陸軍医学校があり、その跡地で1989年に大量の人骨が見つかりました。勤めていた元看護師が、戦後3カ所に人体標本を埋めたという証言をしたのです。現在も発掘調査が進められています。研究所の敷地内に人骨を収めた納骨堂があります。当初は火葬にするはずでしたが、市民の反対でそのままの状態で納めてあります。鑑定では日本人ではなく、アジア人ではないかという結果でした。

戸山公園には、陸軍戸山学校の軍楽隊野外音楽堂があり、箱根山の方に登ったところに陸軍戸山学校址碑、近くに将校会議室が残っています。今は幼稚園になっており、隣りは教会です。なぜ教会があるかはわからないようです。公園は自然が残り、鳥のさえずりも聞かれます。戦中、軍の施設は空襲で燃えて、戦後は被災した人のために平屋の住宅が1000戸ほど建てられました。

ここまでが今回歩いたCコースで、戸山公園を抜けて檜山さんの自宅に伺いました。マンションの自宅の一室に、檜山ミュージアムとして、戦争中のいろいろな日用品、旧日本軍の三八式歩兵銃(とても重い)、軍服、飯盒、救急カバン、配給券、特攻隊員の遺書、焼夷弾、手榴弾、黒く塗った教科書などなど。よくこれだけ集められたと思うものが展示され、関係する書籍も多数あります。こちらは一見の価値あります。

新宿区発行の“新宿平和マップ”は、区内の史跡をA～Eコースに分けて紹介しており、裏面には大きな分かりやすい地図もついています。参加者から、世田谷区でも平和マップを作ったらいいのでは、という意見が沢山出ました。3月23～25日には“新宿・平和のための戦争展”が開かれるとのことでした。平和委員会や地域の平和を願う人々のこれまでの運動の積み重ねがあって実現したのだと思います。世田谷にはどんな戦跡があるのか。あまり意識してこなかったことを反省し、九条の会を粘り強く続けていくこと、子供たちに戦争を伝えていくことが大切だと思いました。

最後に、案内をして頂いた檜山さんと奥様に感謝です。

(代田4丁目・萱野 幸子)



幸國寺の大イチョウ



喜久井観音像



旧戸山病院の納骨堂

撮影：小澤 満吉

## 集会等の紹介

5月12日(土) 午後1時半頃～4時半頃 (詳細はおって)

### 代田・九条の会 憲法記念のつどい

うた: 「ダッ!ダッ!脱原発」など 制服向上委員会 のみなさん

挨拶: 下北沢教会・牧師 諏訪 鋭一郎 さん

講演: 「憲法とメディア」 仲築間 卓蔵 (なかつくま・たくぞう)さん

元日本テレビ・ワイドショー・プロデューサー

会場 日本ナザレン教団下北沢教会 (下北沢駅・下車・西口より北へ・徒歩約5分)  
世田谷区代田6-7-21

4月27日(金) 午後6時半～午後9時

金子勝先生の平和講座 第100回記念講演会

— 21世紀の人類の『理想』と日本国憲法

会場: 文京シビックセンター 4-A会議室 (地下鉄春日駅・後楽園駅下車すぐ)

主催: 日本科学者会議 東京支部

問合せ: 俣野 景彦、TEL 03-3328-0573

5月18日(金)～27日(日)

劇 臨界幻想 2011」 青年劇場公演

会場: 紀伊國屋サザンシアター (新宿駅・新南口)

料金: 一般5000円 (代田・九条の会扱い4500円)

問合せ: 青年劇場チケットサービス 03-3552-7200

6月9日(土) 午後1時半～午後4時半

九条の会事務局主催「情勢学習会」 9条をめぐる動きは、いま

「九条をめぐる動きと政府の憲法解釈～米軍基地、武器輸出、国会の憲法論議」

浦田一郎 (明治大学)

「九条、『同盟』、沖縄の相関」 明田川融 (法政大学)

会場: 在日本韓国YMCA地下ホール (東京・水道橋駅下車)

参加費: 1000円 定員: 250人 (当日、先着順)

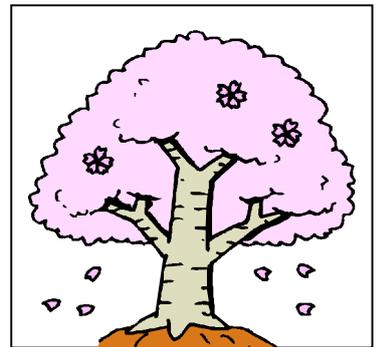
主催: 九条の会事務局

### 日本国憲法

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

第99条 天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。



お願い: ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。  
また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、  
「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～